

いのち
生命の言葉 平成二十九年八月

戦^{いくさ}なき世を歩みきて 思ひ出づ
かの難^{かた}き日を 生きし人々
今上陛下

裏面もご覧ください。

神社は心のふるさと
未来に受け継ごう
「美しい国^{うつく}ぶり」

大東亜戦争終結

七十二年目の夏 ― 慰霊と感謝 ―

今月の十五日は終戦記念日です。

今に生きる私たちは、国や家族を思う一心で尊い命を捧げられた『戦没者(戦地に於いて亡くなられた方々)』への慰霊とともに空襲によって亡くなられた『一般戦災死亡者』の方々への慰霊の心を忘れてはなりません。今日の平和と繁栄は、これらの多くの方々の尊い犠牲の上に築かれているのですから。

東京大空襲殉難者への慰霊

先の大戦で、空襲や艦砲射撃等を受けた街は全国で二百カ所以上。犠牲者は五十万人を超えました。東京では昭和十七年八月十八日に始まった空襲から同二十年八月十五日の戦争終結までに、延べ二百回にわたる空襲を受け、二十万人以上にも及ぶ尊い命が失われております。私たちは、この悲しい事実を風化させる事なく、戦争を知らない世代にも語り継がなくてはなりません。

東京都慰霊堂 都内戦災・震災殉難者慰霊祭の斎行

東京都神道青年会(都下神社の神職の内、四十歳までの青年神職によって組織される団体・東京都神社庁外郭団体)では、毎年の八月十五日、東京都慰霊堂(墨田区横網町公園内)において都内戦災・震災殉難者慰霊祭を慎んで斎行し、御霊に慰霊の誠を捧げ、御霊の平安をお祈り申し上げております。

*この祭事に関するお問い合わせは、

東京都神社庁(03-34404-6525)まで

今月の祝日

【山の日(十一日)】山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日。

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>

